

2023年2月20日

埼玉県 プラスチック資源の持続可能な利用推進プラットフォーム 循環型社会に向けた「資源循環の見える化」実証実験に参加(第二報)

株式会社木下フレンド(埼玉県所沢市、代表取締役社長 木下公次)は「埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用推進プラットフォーム」会員企業の一員として、会員企業及び埼玉県と連携し、「資源循環の見える化」実証実験に参加しました。

分別排出されたプラスチック資源はどのようにリサイクルされているか?ということを生活者が知る機会は非常に少ないという 現状を踏まえ、本実証実験ではホームセンターの駐車場に回収場所を設置のうえ生活者からプラスチック資源を集め、運搬し、 マテリアルリサイクルに至るまでの工程をデータ化し、発信するというスキームを試験的に構築します。

木下フレンドは地元所沢市の生活ごみを回収する事業者であるとともに、プラスチック資源のリサイクルに取り組む事業者として、本実証実験に参加しました。また、関連会社の有限会社 JF 原料(埼玉県所沢市、取締役 星英之)も、木下フレンドとともにプラスチック資源の再資源化に協力いたしました。

【実証実験の概要】

●回収場所:ケーヨーデイツー所沢中富店 駐車場

(埼玉県所沢市中富南 1-1)

●回収期間:2022年11月18日(金)~20日(日)

●回収品目:プラスチック製の衣装ケース、収穫用コンテナ、

プランター、洗面器、バケツなど

【企画·運営】

·大日本印刷株式会社

【「見える化」システム開発】

·株式会社JEMS

▼2023 年 2 月時点: 実証実験の結果

回収したプラスチック資源につきましては、ボールペンへリサイクルされました!

結果等、リサイクルの具体的な数値につきましては、「埼玉県資源循環の見える化実証実験活動実績について」 (以下の QR コード)よりご覧くださいませ。



green-recycle-project.com

【資源リサイクルの流れ】



【問い合わせ先】

株式会社木下フレンド 営業部 渡邊

TEL: 04-2946-0111

E-MAIL:mwatanabe@k-friend.co.jp